

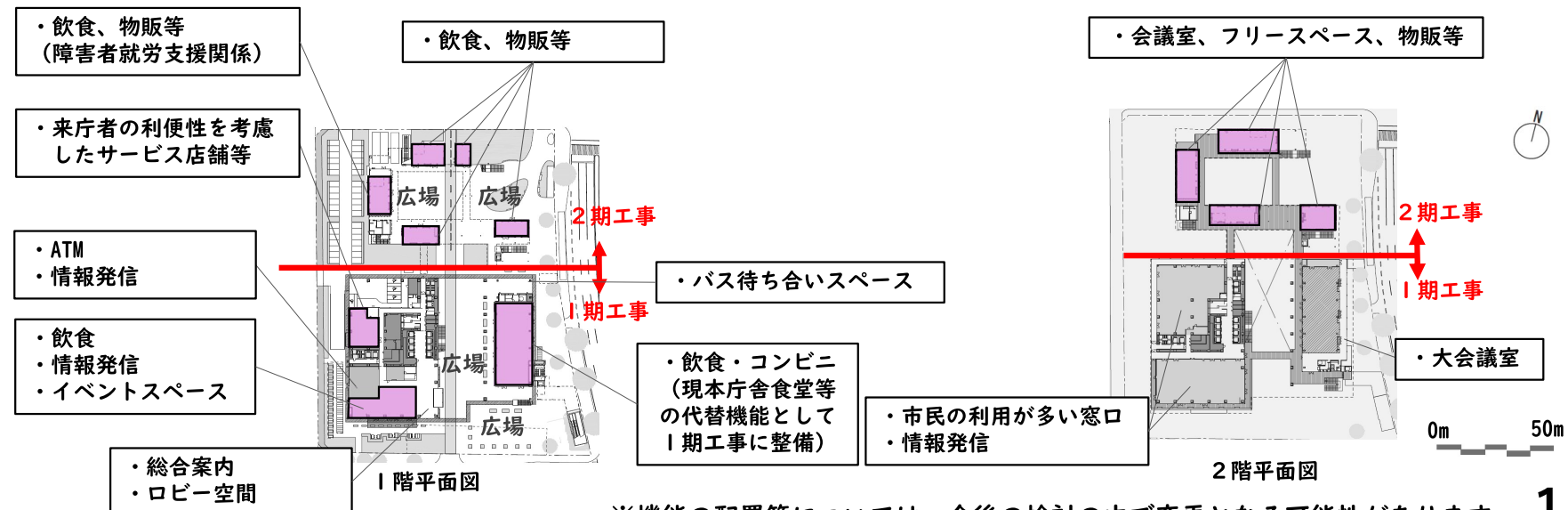
新本庁舎低層部の運営について

- 市民の日常利用や利便性向上に繋がるよう、以下の機能を整備します。
- 市民利用・情報発信機能の運営については、民間活力の導入を検討しています。

市民利用・情報発信機能	<ul style="list-style-type: none"> ・市民・企業・行政の協働・共創の場（会議室、フリースペース等） ・市民のための日常型コンテンツ（飲食、物販等） ・さらなる情報発信機能（仙台の魅力発信、東北の魅力発信等）
上記以外の機能	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の利用が多い窓口 （市政情報センター、多文化共生センター、広聴課、消費生活センター、水道局料金センター、会計課） ・総合案内 ・ロビー空間 ・広場、滞留スペース（ベンチ、緑陰等） ・バス待ち合いスペース 等

民間活力の導入範囲イメージ

<凡例>
 民間活用エリア



※機能の配置等については、今後の検討の中で変更となる可能性があります。 **1**